



# 福智町 議会だより

Fukuchi  
Town  
Council  
News

**Vol.15**  
2011.4.30



## 主な内容

- 第1回定例会 ..... 1ページ
- 各常任委員会報告・請願紹介 .. 2～3ページ
- 平成23年度当初予算 ..... 4ページ
- 一般質問(6議員) ..... 5～10ページ





# 第1回 定例会

## 会期日程

- 3月8日(火) 本会議[第1日]
  - 3月9日(水) 総務文教常任委員会
  - 3月10日(木) 厚生常任委員会
  - 3月11日(金) 産業建設常任委員会
  - 3月14日(月) 予備日
  - 3月15日(火) 本会議[第2日]
  - 3月16日(水) 本会議[第3日]
  - 3月17日(木) 本会議[第4日]
- ※日程が繰り上がり、3月15日に閉会しました。

平成23年第1回定例会が、3月8日～3月15日まで開催され、当初予算などの議案が審議されました。発委第1号は3月8日に原案可決され、それ以外の議案・請願については、3月15日に原案可決・採択されました。

## 議決結果

- 発委第1号** 福智町議会委員会条例の一部を改正する条例について  
機構改革に伴い、条例の一部を改正しました。
- 議案第2号** 福智町特別会計設置条例の一部を改正する条例について  
平成23年3月31日をもって、老人保健制度が廃止されることに伴い、条例の一部を改正しました。
- 議案第3号** 福智町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について  
現在ある小さいゴミ袋より、さらに小さいゴミ袋を導入することに伴い、条例の一部を改正しました。
- 議案第4号** 福智町営住宅条例の一部を改正する条例について  
町営住宅建て替えに伴い、面積が変更するため、条例の一部を改正しました。
- 議案第5号** 福智町コミュニティセンターの指定管理者の指定について

- 福智町コミュニティセンター(ふじ湯の里)の指定管理者として、方城振興開発株式会社を指定しました。
- 議案第6号** 上野の里ふれあい交流会館の指定管理者の指定について  
上野の里ふれあい交流会館の指定管理者として、上野の里ふれあい交流会館管理組合を指定しました。
- 議案第7号** 福智町拠点開発施設の指定管理者の指定について  
福智町拠点開発施設(日王の湯)の指定管理者として、財団法人福智町健康交流体験協会を指定しました。
- 議案第8号** 町道路線の認定について  
生力ニュータウン地区(赤池)・西町地区(赤池)の町道路線の認定をおこないました。
- 議案第9号** 平成22年度福智町一般会計補正予算(第4号)について  
予算の総額に4億9,463万4千円を追加し、総額が16億1,289万9千円となりました。
- 議案第10号** 平成22年度福智町同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)について  
予算の総額に1,00万8千円を追加し、総額が1億9,209万5千円となりました。
- 議案第11号** 平成22年度福智町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について  
予算の総額から67,555万2千円を減額し、総額が36億3,588万4千円となりました。
- 議案第12号** 平成22年度福智町後期高齢者医療特別

- 会計補正予算(第1号)について  
予算の総額から3,981万2千円を減額し、総額が2億5,977万6千円となりました。
- 議案第13号** 平成22年度国民健康保険福智町立診療所事業特別会計補正予算(第4号)について  
予算の総額から7,400万7千円を減額し、総額が8億3,336万2千円となりました。
- 議案第14号** 平成23年度福智町一般会計予算
- 議案第15号** 平成23年度福智町同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
- 議案第16号** 平成23年度福智町国民健康保険特別会計予算
- 議案第17号** 平成23年度福智町後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第18号** 平成23年度国民健康保険福智町立診療所事業特別会計予算
- 議案第19号** 平成23年度福智町水道事業会計予算
- 議案第20号** 平成23年度田川郡町村公平委員会特別会計予算
- ※予算額等は4ページに掲載しています
- 請願第1号** TPP(環太平洋経済連携協定)への対応に関する意見書を政府等に提出することを求める請願書
- ※詳細は3ページに掲載しています

## 第一回臨時会報告

平成23年1月17日に、第一回臨時会が開催されました。結果は次のとおりです。

- 議案第1号** 訴訟上の和解について  
損害賠償請求事件(瀬ヶ谷水路関係(赤池地区))が、早期に解決することを勘案し、和解するために議会の議決を行いました。

## 総務文教常任委員会

委員長 池永利治



【付託案件】 議案/第2号・9号・14号・20号

付託された議案4件について、慎重審議した結果、すべて可決すべきものと決定しました。  
委員会での主な意見や質疑は、次のとおりです。

- 問** 以前、学校のピアノ購入費を予算計上していたが、その後どうなったのか。  
**答** 市場・上野・伊方小学校、金田中学校に購入した。赤池中学校は改築計画があるため、改築と同時にピアノを置く予定にしている。
- 問** 議員共済組合納付金が増額されているが。  
**答** 国において議員年金が廃止の方向で

- 検討されており、廃止となった場合に財源不足が生じるため、不足分を各町村が負担することとなる。
- 問** 方城支所の2階に電算室があるが、本庁に移転させないのか。  
**答** 本庁の近くという話はあるが、移転するには多額の費用がかかる。その問題を検討するというところで、具体的には動いていない。
- 問** 電算室移転は、合併特例債が使えるのではないのか。早急に移転してはどうか。  
**答** 多額の費用がかかるため、計画性をもつて整理をし、検討を進めている。
- 意見** 早く結論を出さなければ、方城支所の用途について、議論できないのではないのか。町長は、図書館や資料館として活用すると言っているが、電算室が方城支所にある限り、必ず電算室をどうするかという意見が出てくる。電算室は、行政の心臓部となる場所なので、早く移転させるべきでは。



▲方城支所(2階)にある電算(サーバー)室。

- 問** 企業誘致審議会とは。  
**答** 企業が福智町に進出してきたときに、企業に対しての課税免除措置などを審議する委員会。

## 厚生常任委員会

委員長 堀江政洋



【付託案件】 議案/第3号・9号～19号

付託された議案12件について、慎重審議した結果、すべて可決すべきものと決定しました。  
委員会での主な意見や質疑は、次のとおりです。

- 問** 上野学童クラブ新築工事費の説明を。  
**答** 小学6年生までの受け入れを考え、40人規模の建物を建築する予定。
- 問** コスモス診療所は、方城診療所に比べて外来収入が少ない。以前から経営状況は悪いが、患者数を増やす努力はしているのか。

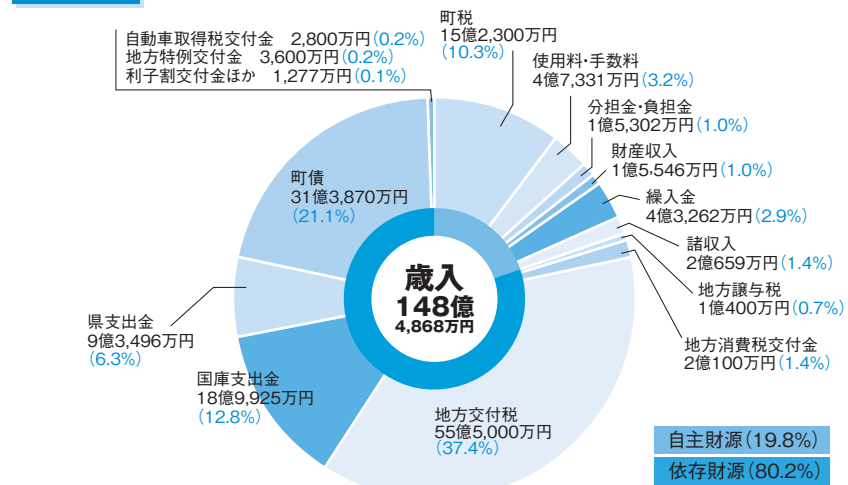
- 答** 整形外科を増やそうと、各大学病院などにお願いをしているが、苦慮している。
- 意見** 方城診療所には、すでに整形外科がある。整形外科は方城診療所というふうには、患者にはつきりと分かるようにしてはどうか。同じ町立の診療所なのだから、分ける必要はないのではないのか。
- 問** 児童ふれあい広場用地買収費とは。  
**答** 高齢者と子どもたちが、土を交えて交流を図ることを目的としている。面積は約1千㎡で、上野保育所横の土地を購入する予定。管理などは、上野地区の農業受託組合にお願いをしている。
- 問** 児童施設(公園)は、場所によって担当課が違う。問い合わせや要望の窓口を、ひとつの課にしてもいいが。  
**答** 造ったときの事業により、担当課がかわってくる。各課と協議し、担当を決めたいと思う。
- 問** 国民健康保険税の未納が多くなっている。若い人たちの未納も増えているが、仕事があれば払うという人もいる。町として、何か収入を得られるような対策を考えてはどうか。  
**答** 農業振興などを通じて、雇用の場づくりができればと考えている。
- 問** 方城中学校のバスケットボール部が、県大会に出場したと聞いた。しかし冬の開催であったため、峠を越えることができないかもしれないとのこと。福岡市に宿泊したとのことだった。予算などの対応はできなかったのか。  
**答** スポーツを振興する、あるいは子どもたちの健全育成を考え、できる限りの対応はしたい。



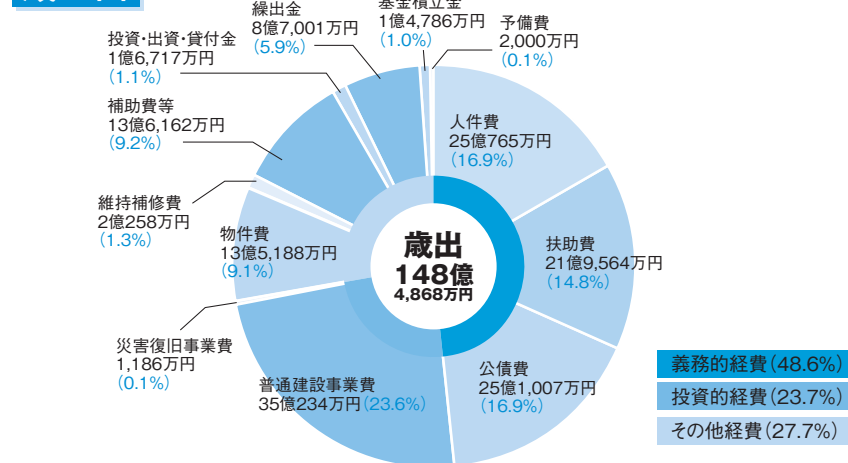
# 平成23年度一般会計当初予算 148億4,867万5千円

平成23年度 一般会計当初予算額の状況

## 歳入



## 歳出



平成23年度一般会計当初予算は、前年度当初が骨格予算で編成したため、前年度と比較して32億5,150万円の増額となりました。(なお、6月補正(肉付)後予算との比較では▲2億5,057万円です。)

歳入では、町税が0.9%の増額、地方交付税が1.1%の減額、また国庫支出金、繰入金及び町債が大幅な増額となっています。

次に歳出では、前年度当初(骨格)予算で原則計上をしなかった普通建設事業費の町道整備事業、住宅建設事業及び学校施設整備事業等が大幅な増額となっています。また、失業対策事業費は旧特開暫定就労事業が22年度で終了したため、全て減額となっています。

また、預貯金にあたる各種基金の状況は、平成23年度末現在高見込みは131億3,292万円、借金にあたる地方債の平成23年度末現在高見込みは240億5,335万円となっています。

## 会計別当初予算比較表

(単位:万円)

| 会 計 名            |                     | 23年度        | 22年度          | 差引き        | 前年比(%)    |         |
|------------------|---------------------|-------------|---------------|------------|-----------|---------|
| 一 般 会 計          |                     | 148億4,868万円 | ※ 115億9,718万円 | 32億5,150万円 | 28.0      |         |
| 特<br>別<br>会<br>計 | 同和地区住宅新築<br>資金等貸付事業 | 1億5,725万円   | 1億9,109万円     | ▲3,384万円   | ▲17.7     |         |
|                  | 国 民 健 康 保 険         | 40億1,932万円  | 37億2,441万円    | 2億9,491万円  | 7.9       |         |
|                  | 後 期 高 齢 者 医 療       | 2億7,857万円   | 2億9,959万円     | ▲2,102万円   | ▲ 7.0     |         |
|                  | 診 療 所 事 業           | 8億2,149万円   | 8億7,018万円     | ▲4,869万円   | ▲ 5.6     |         |
|                  | 田川郡町村公平委員会          | 127万円       | 107万円         | 20万円       | 18.7      |         |
| 企 業 会 計          | 水<br>道<br>事<br>業    | 収 益 的 収 入   | 5億6,930万円     | 5億6,643万円  | 287万円     | 0.5     |
|                  |                     | 収 益 的 支 出   | 5億6,930万円     | 5億6,643万円  | 287万円     | 0.5     |
|                  |                     | 資 本 的 収 入   | 1億665万円       | 109万円      | 1億556万円   | 9,684.4 |
|                  |                     | 資 本 的 支 出   | 2億5,369万円     | 1億2277万円   | 1億3,092万円 | 106.6   |

※骨格予算です(肉付予算は150億9,925万円となります)

## 産業建設常任委員会 委員長 大島 勇夫



【付託案件】議案/第4号・8号・9号・14号 請願/第1号

付託された議案4件、請願1件について、慎重審議した結果、すべて可決・採択すべきものと決定しました。委員会での主な意見や質疑は、次のとおりです。

**問** オリーブ栽培用地整備工事が予算計上されているが、福智町でオリーブ栽培は可能なのか。

**答** 日照時間、雨量が多少不足するが、同じ内陸部のうきは市がオリーブ栽培をおこなっており、福智町でも可能と聞いている。平成23年度は試行的に町で取り組み、将来的には希望者を募り、助成をして、おこないたいと思う。

## 現地視察

平原団地建て替え箇所と、東金田七田線・上金田下水路改良工事箇所の現地視察をおこないました。



▲平原団地建て替え箇所。老朽化による建て替え工事で、準耐火構造木造平屋建て12棟24戸を建築し、平成23年度中に完成予定。

## 請願紹介 要約してご紹介します



### 請願第1号

**TPP(環太平洋経済連携協定)への対応に関する意見書を政府等に提出することを求める請願書**

#### 請願内容

政府は、平成22年11月9日に「包括的経済連携に関する基本方針」を閣議決定し、TPP(環太平洋経済連携協定)について「関係国との協議を開始することとした」。

TPPは、原則すべての物品について関税の撤廃を目指しており、締結されれば、国内の農業生産をはじめとして、地域経済社会雇用について、極めて深刻な影響を受けることが予想されます。

日本は、食料の60%を海外に頼っており、さらに食料自給率が低下すれば、安全安心な食料の安定供給が脅かされ、国民におおきな不安を与えることとなります。

また、物品貿易の自由化だけでなく、金融・保険・政府調達・医師・弁護士会計士などの業務の自由化や、看護師・介護福祉士などの労働市場の開放等も含む交渉が行われることから、参加の条件によっては経済や生活にかかる多様な分野において、根本的に変更することとなり、「国のかたち」が変える可能性もあります。

よって、国に次のとおり強く要請します。

◎日本の農業に対して壊滅的な打撃を与えるTPP交渉に、断固として参加しないこと。

◎さまざまな分野の交渉もおこなわれ、国民の経済や生活に影響があることを国民に十分説明すること。

◎「多様な農業の共存」を基本理念として、農業農村の多面的機能の発揮や、食糧安全保障の確保など、自給率の向上、農業農村の振興などを損なわない対応をすべし。

#### 結果

採択され、衆議院参議院議長、内閣総理大臣などに意見書を提出しました。

#### TPPとは?

環太平洋戦略的経済連携協定の略称。加盟国間で取引される全品目について、関税を原則的に100%撤廃し、物品だけでなく政府調達や競争政策など幅広い分野も対象としている。



# 一般質問

## 第一回定例会

●掲載文字数に制限があるため、質問事項の多くを省略していますことをご了承ください。  
●詳細については、議会事務局に保管していますのでお尋ねください。



属 公弘 議員

### 一般質問通告書(質問要旨)

#### 行財政改革について…

4年間、議会のあり方並びに行財政改革をうたってきたが、最終議会にあたり、各担当課の今日迄の実績というか、その成果について、詳細に明示していただきたい。まずは、文書での提出をお願いする。

【質問】 私は、4年間をとおして行財政改革を訴えてきました。そのおさらいというか締めくくりを各課に提示していただき、質疑をしたいと思っていました。つまり各課が、どれだけの実績をあげることができたのか、成果をもたらす努力ができたのかを、提示してほしい訳です。残念ながら、一つひとつの実績を簡潔書きにしていただけなかつたことが、とても残念でなりません。

やはり、自分が受け持った課が何をすべきなのか、課のあり方を克明に把握しなければなりません。

配置も今後どのようにするのか。人の長所・短所は色々であり、言えばきりがありません。長所を伸ばしてあげることも必要ですが、本人自身が成長する気持ち・進歩する気持ちがなければ、成長はあり得ません。これは、町政全体の進歩にもつながることです。どなたか一人でも町民の公僕として、日々の責務をまっとう出来得たと思う方は、手を上げて提示していただきたい…。

まず滞納額について質問しますが、今現在どのような状況ですか。

【回答】 【税務課長】1月末時点で、住宅使用料の滞納繰越額は2億379万8000円となっております。

【水道課長】2月末時点で、水道使用料は2億5348万3000円となっております。

【質問】 皆が徴収をするという心構えを持たなければなりません。また赤池支所・方城支所、そしてコスモス診療所・方城診療所など、将来的にどうするのかという問題もあります。皆で話し合ったことを、町長に進言することも、一考あるのではないですか。福智町の将来を考えていただき、実行してほしい。

出来れば、議員の皆さん方からも必要に応じ協力していただくことを前提に、職員もまた一体となって、切磋琢磨しながら職務を遂行する事こそが、問題を解決でき得るものだと思信します。

それでは、また次の機会に行財政改革についてを質すとして、本日はこれにて質問を終了します。



片岡文雄 議員

### 質問

最初に災害に対して弔意を示すものであります。町長の所信表明を受けてお尋ねします。合併時に「心技体」を新町将来構想として、また合併の効果と意義を上げ福智町が誕生したわけです。一つは、各行政サービスにおける質、量の充実。二つ目は、国県から補助金として21億6千万円、また、10年間で最大123億円の合併特例債事業の活用ができ、生活基盤が可能となる質の高いまちづくりができる。三つ目は合併後16年、累計で150億円、特別職職員の減少と職員の適正配置などによる人件費の削減で合併後16年間で累計72億円の財政効果が期待できるとあります。家計で言えば、働いて給料をたくさん貰うか、歳出を少なくするか、無駄を省くか、この3つしかない。財政的にも支出の方で、今のような財政を組んでいていかげなものかと心配です。大きく見たときに果たしてこのままでいいのだろうかと非常に危惧するところがあります。議員削減にしても反対ではありませんが、農業委員会定数などにも運動するわけです。議員定数の削減については、類似団体と言いますが、田川市郡で合併したのは福智町だけで、議員定数は20人で旧三町で割ったら1町7人。近隣類似団体で議員定数7人のところあります。行政区にしても100世帯のところと、10世帯のところもあり、行動費は結構です。こういう行政的な統廃合をなぜしないのか。区が基本になるわけです。民生委員にしても公共施設の統廃合にしても職員の本当の腹を聞いてみてください。あなたは聞き出し切らないところがいいかと思う。優しいばかりの町長、町民から好かれるばかりの町長がいい町長ではない。

のかとどうして対処していきたいと思っています。

【質問】 新しいまちづくりには3つの柱があります。1点目は、住民、地域、行政が一体となる。2点目は、行政区にとらわれずに産業や医療所管の連携や強化をしていくことが新しい価値の創造になる。3点目は、3町住民が自ら考えて、自ら実践し、地域情報や人的資源活用をする新しいまちづくりができるということです。このように「心技体」三本柱となる基本理念のもと福智町が誕生したわけですが、滞納問題というテーマもあつたわけですが、だから、こういうところも職員とよく協議した中でやらないといけないと思います。行政区の見直しについては、約90行政区あります。公民館にして、民生委員にする全部その行政区にかかるとありますが、この点について、どう思いますか。

【町長】これは福智町合併時から懸案事項であり、区長会という協議しているところですが、具体的には行政区の統廃合については、たたき台を作って区長会で議論していただき、住民の方々の理解をいただくよう早急に進めていきたいと思っています。

【質問】 農業委員会定数はどうですか。

【町長】当然、議員定数の削減とか議論されるときには農業委員、あるいはその他の委員にも運動してきますので、一体的に検討を進めていきたいと思えます。

【質問】 今回の答弁で非常に安心しました。何度も言うようにありますが、優しい町長、町民から好かれるとか、一つひとつだけがいい町長じゃないと思います。もう何年か前に財政課長にこんな予算を組めるのかと何度も聞いたことがあります。直近の民意で町長になったのですから、一人一人の気持ちをくんでやってほしいと私は思います。以上で、私の一般質問を終わります。

【企画振興課長】電算サーバーの耐用年数は5年周期で更新が必要になります。

【質問】 そうすれば5年で4億も6億も費用がかかるわけですか。

【回答】 【企画振興課長】サーバー機器の更新費用として約5千万円近く費用がかかります。4億円という金額は、サーバーをどこかに移転させる場合、概算ですが約4億円近くかかるというところです。

【質問】 町長、いずれにしても4億円という金額ですが、サーバーを移転させるにしても、みんなが知恵を出し合い、よく話し合っていて、どこに持つていくのか、決めたほうがいいと思いますが、町長のお考えはどうですか。

【町長】ご指摘のように番心がなければならぬのは、行政サービス、いわゆる住民サービスの充実向上、これが業務をやっていく上での基本的な心構えで、そういう中で、電算サーバーの今回更新というところで提案していますが、移転等も含めて今後どうすれば、番負担が少なく、住民サービスに直結していく





渡邊文敏 議員

**質問** 福智町の避難場所の耐震強度調査をおこなっていますか。

**回答** 【総務課長】十分におこなっていません。

**質問** 早急に調査し、安全の確保をお願いします。また、金田小学校体育館は補強工事をおこなうようですが、対応が遅いように感じますが。

**回答** 【学校教育課長】平成22年の夏に、学校関係は補強工事を行いました。しかし、体育館については予算計上をしていなかったため、工事をおこないませんでしたが、今回の3月補正で、予算計上をしています。

**質問** 平成22年の金田小学校運動会は、補強工事の関係で5月におこないました。今年はその時期に実施するのですか。また、小中一貫校の経緯を説明してください。

**回答** 【学校教育課長】学校と調整を詳細にします。が、変更がない形で進めていきたいと思っています。

**回答** 【教育長】小中一貫検討委員会を立ち上げ、検討している段階です。平成23年度も引き続き検討したいと考えています。

**質問** 町民の理解を得てから実施すると思いますが、メリットやデメリットなど、何も聞いていない状況です。必ず周知をお願いしたいと思っています。次にスポーツについてですが、保護者の方から予算的な措置など、環境が整っていないと聞きます。健康な体づくりは教育の基本だと思いますが。

**回答** 【教育長】3つの中学校の部活予算は、それぞれ95万円となっています。私も、強靱な体力の中に健康な精神が宿ると思っていますので、保護者からそのような意見が出ないような形で、おこなってほしいと思います。

**質問** 平成22年度に出された要望書の取り扱いや、要望が実現しなかったときの説明をお願いします。

**回答** 【総務課長】今現在で2200件の要望が出ており、進捗状況はおおよそ3割です。また、実現していない要望は、基本的に文書で回答していますが、場合によっては口頭で回答している場合もあります。

**質問** 実現しなかった方は、きちんと回答しないと、各行政区の総会で報告ができません。要望書を出すことで、事業計画も立てています。なぜ実現できなかったのか、きちんと回答していただきたいと思います。

**回答** 【町長】行政区や関係者の方々と、十分意思疎通をするように、各課に指導をしていきたいと思っています。

**質問** 平原団地建替工事の指名入札ですが、今まで地域性を重視していたのに、今回に限って地域性をなくした方法で実施しています。町長の考えをお願いします。

**回答** 【町長】平成21年度の災害に関わる工事は、方城地区の件数が多かったこともあり、赤池金田地

区の業者の方々も指名をしました。今年度は、赤池方城地区で全く受注をしていない業者も多数あり、業者・従業員の方の生活権もあると思いますし、全体のバランスをとるという意味で、平原団地の工事発注については実施をしました。

**質問** 方城地区の町営住宅を建て替えた際、金田地区の業者は全く仕事がありませんでした。この方法をとるなら、4工区のみ入れるのではなく、今回入札した12工区すべてに入れるべきではないでしょうか。意図的な考えがあったのではないかと、疑念をもたれると思います。今後は、全工を平等に実施するのですか。

**回答** 【町長】指名委員会等で議論されると思います。が、できれば全町的な指名の取り組みを進めていきたいと思っています。

**質問** 平成23年度に、ふじ湯の里(方城)に太陽熱設備導入工事で約1億2千500万円の予算を計上していますが、この工事についても旧三町の業者を参加させますか。

**回答** 【町長】工事発注箇所の状況や環境などを十分に精査し判断し、原則全町的な発注で考えていきたいと思っています。

**質問** 災害対策についてお尋ねします。金田神崎地区の古谷小池から下流の田やビニールハウスが、何年も経って冠水しましたが、今後の対策をお聞かせください。

**回答** 【町長】町内に数箇所被害を受けているところがあります。被害の状況など精査し、改善できるように進めていきたいと思っています。



杉本数男 議員

**質問** 町長の施政方針を聞き、農業対策に力が入ってきたと感じました。これを現実化させるには、大変なエネルギーが必要になると思います。中でも、地産地消は最も大事な課題だと思います。各農家が年間を通して、とれだけの生産があり、どのような種類があるのか、個別に調査をされると思いますが、学校や保育所など色々な箇所利用できる販路がひらけたらと思いますが。

**回答** 【町長】実現できるように、関係団体や行政内部で協議を進めています。

**質問** 農家の方は、後継者問題や野菜等の販路など不安を抱えています。地産地消については、今まで何回か話がありました。実現せずに中途半端となっています。愛媛県今治市では、食と農のまちづくり条例を制定し、分権改革移行を進めています。国の通達や指導に従うだけでなく、その土地・地元の現場にあわせ、どのように農業が救えるのか、また地産地消に必要な需要と供給のバランスをいかに取るのか、現場に出て市民の声を聞き、活動しています。福智町でも需要と供給のバランスをどのように取っていくのか、何か方法を考えていただいているとは思いますが。

**回答** 【町長】今回取り組むことは、現在供給されている野菜の生産量を増やしていくことで、農業振興に加速をつけたいと思っており、まずは小中学校の給食を考えています。1年間を通して計画的に安定供給ができるのか協議し、販路がきちんと決まれば、生産者の生産意欲も高まり、安心も得られると思います。このような観点から行政として力を入れていきたいと思っています。

**質問** 高齢者の方が増え、農業を続けることが困難となり、空地が増えています。農家の方を助けるなら、何か雇用の場づくりができないでしょうか。

**回答** 【町長】オリーブ栽培などを通して、雇用の場をつくり出していきたいと思っています。

**質問** 町長は施政方針の中で、方城支所の用途変更について、平成23年度中には具体的な方向付けをしたいと言いましたが、どのようにお考えですか。

**回答** 【町長】平成22年4月に、旧三町の商工会が合併し、福智町商工会となりました。現在は、旧赤池に事務所がありますが、平成25年4月1日から旧方城に事務所を移すことになっています。しかし、今まで使用していた建物がそのまま使えるのか分からないため、このことにも対応できるような方法を念頭におき、取り組みを進めています。また支所機能の活用も、当然続けなければならぬと考えています。このようなことを念頭に置きながら、平成23年度中には具体的な方向性を出し、24年度中に体制を整え、25年4月には活動できるように進めていきたいと思っています。

**質問** 歴史資料館や図書館としての利用をお願いしてきました。なぜ私がこのように言っているのか、それは子どもたちに何か残してもらいたい、これから育っていく子どもたちが、福智町に生まれたことを誇りに思う文化遺産を何か残していただきたいと思うからです。町長はどのように考えていますか。

**回答** 【町長】そのような町づくりを実現したいと思っています。

**質問** 子宮頸がんワクチン接種事業ですが、今後の取り組みなど説明をお願いします。

**回答** 【町長】この事業は、将来を担う女性の安全安心を確保するための措置です。今後も継続して実施していきたいと思っています。

**質問** 現在、公費助成制度がスタートしたため、需要が急増し、ワクチン不足となっています。3月中に接種できなかった場合、4月以降も対象となるのでしょうか。

**回答** 【保健課長】高校1年生がワクチン不足のため接種できなかった場合は、平成23年度も補助対象となるこの通知が国からきています。

**質問** 今まで想像もできなかった病気が流行しています。子どもたちが健康で健やかな生活ができるように、町として見守ってもらいたいと思いますが。

**回答** 【町長】町民の安全と安心の確保に、全力を尽くすことが我々の責務ですので、がんばっていききたいと思います。

**回答** 【教育長】心の豊かな子どもたちを育てるため、全力を尽くしたいと思います。





高津鶴己 議員

【質問】方城支所の今後の構想をお聞かせください。

【町長】副町長を会長に、行政内部で利活用についての検討を進めています。その答申をいただき、進めていくように考えています。

【質問】老人会の方は図書館だけでなく、お年寄りが集まれるような多少娯楽もあるところをと言われている方もいます。また、その他の団体にも色々な意見があるかと思いますが、多くの意見を聞いた上で、平成23年度で方向性を決めていただきたいと思います。

【副町長】行革の二環もありますので、最小の経費で最大の効果をあげることが、行政の課題だと思っています。各団体の意見などを尊重しながら、検討したいと思っています。

【質問】観光の町じゅうへりになんで、虎尾校以外にも弁城から畑にかけて、山桜やエドヒガナもこれから咲きますし、福智山に年間300回登る人もおれば、林道を歩きたいという人もおられます。隠れた観光資源を発掘して、アピールする必要があると思いますが、【町長】観光要素や資源が、町内にはたくさんありますので、活用できるように準備を進めていかなければならないと思います。

【質問】農産物販売所ですが、町長は公約で特産品販売所をつくると言いましたが、今はどのように考えていますか。

【町長】環境が整い次第、実践したいと思っていますが、他町の道の駅の状況を聞くと、品物の供給が非常に難しいようです。まずは学校給食での食材供給を基盤としての地産地消を進め、軌道に乗れば販売等を考えています。

【質問】耕作放棄地の増大や果樹農家の労力削減、後継者不足の解決策として、平成23年度にオリーブ栽培を試行的に実施することですが、【町長】平成23年度は、町有地に3・4年生の苗を植え、データをつくり、それに基づいて希望者に公募したいと思っています。

【質問】オリーブ以外の農産物についても、広く考えてもらいたいと思いますが、【町長】農業振興という立場から考えれば、色々な視点が必要です。選択肢として色々なものを想定していきたいと思っています。

【質問】教育長の施政方針の中で、社会教育の振興というところで、いつでもどこでもいつでもという言葉ありましたが、毎年開校されている老人大学は、6月に開校し、12月に開校します。年間を通して何かできないでしょうか。

【町長】以前から、もう少し長くできないかとの要望を聞いていますので、延長も考えて、前向きに検討していきたいと思っています。

【質問】福智町は、介護保険の給付額等が全国1のようです。この改善は急務であり、寝たきりにならないようにするなどの、何か方策が必要だと思っています。

町長は、何か手立てを考えていますか。

【町長】ふれあい交流の場を積極的につくり出し、簡易な体操やスポーツに取り組んでいる団体に呼びかけ、積極的に会員募集をおこない、食改善推進協議会などの団体と連携をとりながら、できるだけ介護にかかる時期を遅らせ、健康な高齢者を増やしていく取り組みを進めていきたいと思っています。

【質問】健康で長生きしていただくために、色々な方法があると思いますが、ぜひ強力に推し進めていただきたいと思います。次に教育についてですが、小中学生に福智町の良きところを教える必要があるのではないかと思います。西日本シティ銀行の窓口では、博多に強くなるウシリースの冊子を置いてあります。福智町でも、このような冊子をつくらなくてはいいでしょうか。

【教育長】現在、簡単な小冊子を検討しています。

【質問】赤池中学校の建て替えですが、現地に建て替えるのか、空きスペースを活用して建て替えるのか、考えをお聞かせください。

【町長】今の位置での建て替えを考えています。仮設校舎については、池とフルのところに1型で建てる予定です。費用が少しかかりますが、運動場が利用でき、工期が早いいため効果があると考えています。

【質問】管理職の方で7名の方が退職されるというところですが、ご苦労さまでした。退職後は町民として、地域の皆さんのために役立つよう、そして町に対しても建設的な意見をどんどん申し述べていただきたいと思います。以上で、私の一般質問を終わります。



木村幸治 議員

【質問】施政方針の中で行政機構の見直しとありましたが、定年早期退職をあわせて19人（その中で課長級7人の退職者）がいる状況の中、新年度からの配置転換は当然必要となりますが、行政機構の見直しを早急にする必要があると思いますが、【町長】3月末で19人退職し、新規採用者は5人なので、14人の減員となります。職員意識を統一し、住民サービスが低下しないように、がんばってきたいと思っています。

【質問】合併して5年経過し、福智町を故郷としての意識は高まりつつありますが、一体化となるには何か政策が必要ではないかと思っています。例えば、福智町地域対抗体育祭など行っているかと思いますが、【町長】教育委員会や町民体育祭の開催に向けて、関係団体と検討を進めています。平成23年度に、実施できる方向で進めたいと思っています。

【質問】教育に対する教育長の考えをお聞かせください。

【教育長】教育力向上推進委員会を立ち上げ、学力だけでなく基本的な生活習慣づくりも大事になりますので、検討を重ね、しっかりと進めていきたいと思います。

いと思っています。

【質問】全国の中で、九州は非常に減反率が高いと聞かれています。福智町では旧町ごとに団地化し、減反団地に対して転作助成をおこなっています。しかし、この助成金は生産した農家に助成されるのではなく、地権者に助成されています。他町村もそれぞれ違い、福智町の中でも違うのですが、現状をお聞かせください。

【農政課長】旧三町からの協議会があり、各地域の協議会で分配の方法など十分審議をしているので、内容はそれぞれ違っています。

【質問】観光のまちづくりについては、今後は稼げる観光開発に、本気で取り組む必要があるのではないのでしょうか。町内には温泉があり、上野焼やふれあい市などの施設もあります。町長は、観光まちづくりの課を新設すると言いましたが、【町長】観光のまちづくりと、相互扶助の地域づくりを特化して担当する課を設置したいと思っています。具体的には、6月の議会でも提案したいと思っています。

【質問】日王の湯に、太陽熱ソーラーシステムを設置しましたが、成果がありましたか。

【企画振興課長】成果が出てくるのは、1年を通してのデータを見ないとわかりづらいとは分かります。成果が出次第、報告します。

【質問】設備の内容と、成果の見込みはどのように予想していますか。

【企画振興課長】1800台のソーラーパネルを設置しており、約9700万円の設備投資をしています。今後の見込みは、灯油（1000円）に換算した場合、約1000万円のコスト削減ができ、二酸化炭素の削減は年間245トンを見込んでいます。

【質問】このようなシステムは、学校校舎にも設置するべきだと思っています。学校は屋根の面積が広く、子どもたちの教育面に関しても、環境における一つの学習の提供となり、非常に有意義に結びつきます。教育長の考えをお聞かせください。

【教育長】経済面において、はっきりとした成果が出ていないので、現段階では考えていません。

【質問】今後は、太陽熱発電や風力発電などが見直されてくると思います。学校においては、経済面など抜きにして、取り組んでいただきたいと思います。次に地域からの要望書ですが、地元区長に聞いても、提出した後の対応が分からないと言います。きちんと返答してもらわないと、地区の総会で報告ができませんし、区長交代の時期もきており、みんな情報を必要としています。また、以前質問しましたが、フ区集会所市場（から彦山川沿いの県道に上がついていく道路が狭くなっており、離合できる状況ではありませんし、堤防沿いの道には使われなくなったブロック塀のバス停留所がそのままとなっています。何か対策は考えていますか。

【建設課長】道路については、全体的な市場地区の交通体系を考え対応していきたいと思っています。

【総務課長】バス停留所は、平成23年度に対応したいと考えています。



## 全国・福岡県町村議会 議長会表彰

町議会議員として

永く在職し、議会活動を通じて地方自治の進展のために尽くしたことが高く評価され、全国町村議会議長会・福岡県町村議会議長会より表彰されました。

大島 勇夫 議員  
在職23年以上



安永 榮一 議員  
在職27年以上  
片岡 文雄 議員  
在職15年以上



## 4年間の発行を終えて

平成19年12月に第1回目の議会だよりを発行し、今回で15回目の発行となりました。

この間、議会で審議されていることや議会の活動状況など、町民の皆様に分かりやすく伝えることを目的に、紙面を作成してきましたが、至らない点が多々あったことと思います。しかし、今まで発行できましたことは、ひとえに皆様のご支援の賜物と感謝いたします。

我々、広報特別委員会委員は、4月30日をもって任期満了となりますが、今後とも福智町議会へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

広報特別委員会 委員一同

このたび広報特別委員会委員の任期が満了となりました。六名の委員の皆様には、議員の活動状況や町政の現状を町民の皆様にお知らせするという、議会議員の大切な役目に委員一同ご尽力を賜り、町議会を代表し感謝申し上げます。また町民の皆様におかれましては、今後とも開かれた議会運営に御理解と御支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

発行責任者 議長 属 公弘

## 編集後記

陽は落ち、時は流れ、気がつけば七十の歳に手が届くところまで来ていた。あれから数十年…

『若かった』あの頃、すべてが辛抱さえすれば、必ず何かをつかんでいた。

『面白かった』夜明けが待ち遠しかった。夜が明けるころには、ひと汗もふた汗も流していた。『おはよう』の声は弾んでいた。あの頃の元気は、もう戻ってこない。せめて気持ちだけでも若く…それでも、顔は隠せても首すじまでは隠せない…

最近の自然の意地悪さには、度が過ぎていくように感じて腹立たしい。新燃岳の噴火、今回の東日本大震災と想定を超えた大津波、そして原発事故…自然の猛威の下には、いくら科学が発達しても防ぎきれないのだろうか？海辺に向かって大きな声で涙して、母を呼ぶ女の子…テレビを通してその姿を見るなり、思わず涙が溢れる。両親を失う子ども。逆に子を失う親。何も手助けができないこのもどかしさ。苦境の中でも、助けあっていく姿を見て、「ごめんさい」としか言えない…「がんばって！」人生一寸先は闇とよく聞くが、「備えあれば憂いなし」をもう一度素直に実行しようと思う今日この頃です…。

(大島 勇夫)